

揺れやすさマップ

朝日地域

高山市周辺の地震

政府（地震調査研究本部）、岐阜県では、全国、岐阜県下において今後発生する地震の規模が大きいとされる断層帯について、震源断層の位置や形状を調査し、その結果を公表しています。

このうち、高山市において特に大きな被害が予想される断層帯は次の4つです。

- ①阿寺断層帯 M7.8程度
- ②跡津川断層帯 M7.9程度
- ③国府断層帯 M7.2程度
- ④高山断層帯 M7.6程度

このマップは、これらの地震の地震の最大値震動を重ね合わせたものです。（Mはマグニチュード）

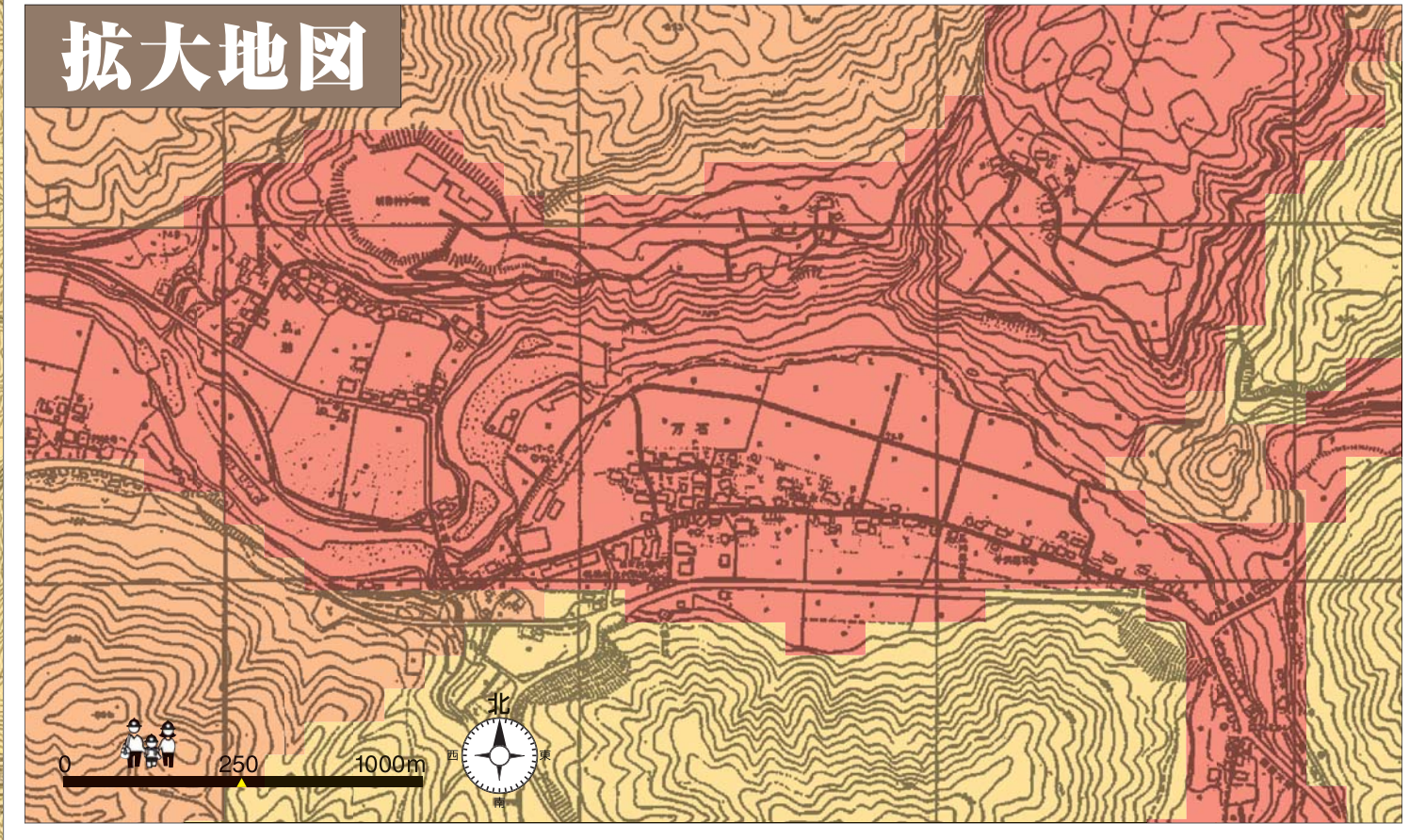


揺れやすさマップ

高山市全域



拡大地図



久々野地域

高根地域

下呂市

揺れやすさマップ 凡例

- 震度4以下
- 震度5弱
- 震度5強
- 震度6弱
- 震度6強
- 震度7

「揺れやすさマップ」の使い方

「揺れやすさマップ」とは、高山市域およびその周辺を震源とする地震が発生した場合の地面の揺れの強さを50mメッシュで想定し、「震度階」として色で表現したものです。

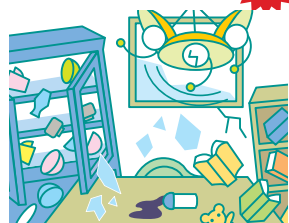
揺れの強さは表層地盤によって大きく異なり、軟らかい場所では、硬い場所にくらべ、揺れはより大きくなります。



震度4



震度5強



震度6強



震度6強



震度6強

非常な危険を感じ、多くの人が行動に支障を感じる。棚の食器類、書棚の本が落ちることがある。テレビが落下し、タンスなどの家具が倒れることがある。ブロック塀や自動販売機、墓石等が倒れることがある。

立っていることが困難になる。重い家具等が移動、転倒する。かなりの建物で壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。耐震性の低い木造建物では、倒壊するものもある。

運わないと動くことができない。多くの建物で壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。耐震性の低い鉄筋コンクリートの建物では、倒壊するものがある。

多くの人が身の安全を固ろうとする。書棚の本が落ちたり、家具が移動し、窓ガラスが割れ落ちることがある。耐震性の低い建物の壁や柱に破損や亀裂が走るものがある。

下呂市